

「奥入瀬川の恵みと笑顔あふれるまち」の情報誌

広報

おいらせ

大丈夫だからね

東北地方太平洋沖地震は3月11日、マグニチュード9.0を記録し、大津波を引き起こした。夜の避難所で、上野姫奈ちゃん（7つ）に水を飲ませる祖母の立花彰子さん＝深沢＝（深沢地区コミュニティセンターで撮影）

Emergency
Photograph
Report

2011.03.11

緊急レポート「東北地方太平洋沖地震」

Public
Relations
April
2011
No.74

4

CONTENTS

目次

02 Oirase Front Page

03 Emergency Photograph Report
2011.03.11
緊急レポート「東北地方太平洋沖地震」

14 被災者へ支援

18 Special Topics
町表彰・文化に関する表彰式

20 おいらせアーカイブス

Monthly Oirase Information
◎お知らせ記事
□アナログ放送終了は7月24日
□固定資産価格などの縦覧
□緊急雇用奨励金を交付
□各種相談窓口を開設
□住宅用火災警報器
□子育て支援センター
□学生用国保保険証の申請・更新
□浄化槽設置経費を補助
□児童扶養手当・特別児童扶養手当
□住宅用太陽光発電システム設置補助
□ふるさと学習塾運営委員を募集
□4月の納税相談日 ほか

22

25 国民年金

26 おいらせ健康カレンダー

27 戸籍の窓

28 今こそおいらせ町民の団結を



「奥入瀬川の恵みと笑顔あふれる町」の情報誌・広報おいらせ4月号の印刷経費は1冊あたり約53円です

Emergency Photograph Report

2011.03.11

緊急レポート「東北地方太平洋沖地震」



2011年3月11日、14時46分—
おいらせの大地が大きく揺れ動いた。
太平洋の荒波が生活を飲み込んだ。
しかし人々は立ち上がり、動き出した。
復興できる。おいらせは必ず復興できる—

▲二川目郵便局北側を流れる二の川付近。大津波が去った後、水路には山のようながれきが大量に残されていた。

※ Oirase Front Page ※

おいらせ自慢の風景

File_01

下田公園



4月下旬—下田公園は600本余りのソメイヨシノの花が咲き乱れる。日中はもちろん、ライトアップされた夜桜の美しさも必見だ。星空とともに、艶やかな春の美を楽しんではいかが。

町の花木鳥

Oirase's Flower & Tree & Bard



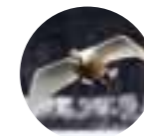
サクラ

Cherry Blossoms



イチョウ

Maidsenhair Tree



ハクチョウ

Swan

町章

Oirase's Symbol



町名そのものをデザイン化した町のシンボル。▶緑色は豊かな自然環境と田園定住都市▶青色は奥入瀬川と太平洋▶赤色は住民の活力—を表している。

町のイメージキャラクター

Oirase's Image Character



名前は「おいらくん」。丸みのある顔はOIRASEの頭文字「O」と町民の和、胴体は命の源である水のしずくを表現し、キャラクター化した。

まちの人口 (3月1日現在)

	人口	前月比
男性	12,194	↓ 6
女性	12,950	↑ 8
合計	25,144	↑ 2
世帯	9,384	↑ 23



Oirase Town

面積 71.88km²
長さ 南北 10.3km 東西 10.1km
標高 最高点 60.9m

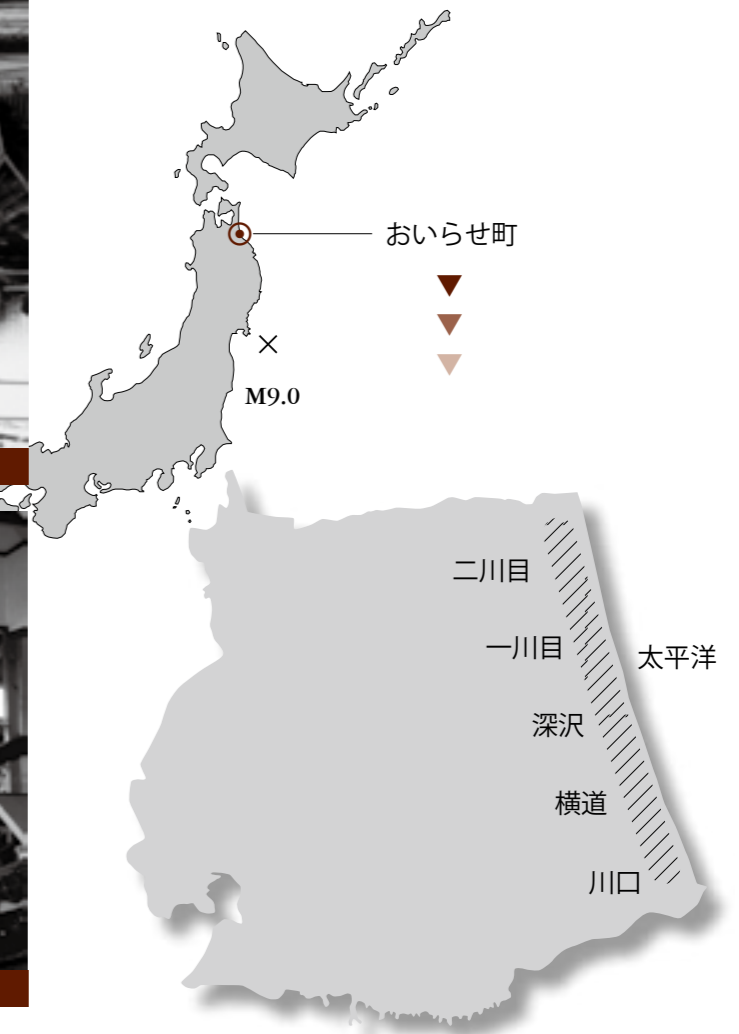
絶句

沿岸沿いに大きな爪あとが残された

2011年3月11日、14時46分頃—大地が大きく揺れた。宮城県沖で発生した「東北地方太平洋沖地震」の揺れが伝わってきたのだ。マグニチュード9.0は日本の地震観測が始まって以来最大だ。本町は震度5強を記録したが、これで終わりではなかった。太平洋沿岸に大津波警報が発令されたのだ。同日16時過ぎ、大津波の第1波は沿岸沿いに到達、その後も断続的に襲来した。本町は幸い犠牲者はなかったが、沿岸の集落は家屋倒壊など、甚大な被害を受けた。



1



- 1 大津波発生後翌日、標高約50メートルの明神山公園から川口地区を望む。屋根や大型車両などはいとも簡単に流されてしまっている。
- 2 奥入瀬川河口に近い川口地区は、今回の大津波でもっとも大きな被害を受けた。家屋のほとんどは倒壊したり、床上浸水の状態だった。
- 3 防波堤から川口地区を望む。防波堤のコンクリートをはぎ落とすほど、津波は猛烈なエネルギーで集落を襲った。
- 4 一川目地区で撮影。家の要である柱、冷蔵庫などの生活用品、ドラム缶が無残に畑に散らばる。
- 5 二川目地区にある二の川水門。鋼鉄製の施設がいとも簡単になぎ倒された。水門下部から屋根までの高さは5メートル近くもある。



5



4



3



2

耐え忍ぶ

大津波の被害から逃れるため、避難所には多くの人々が訪れ、数日間に及ぶ生活を余儀なくされた。物資が次々と運び込まれたが、電気がない生活に不便を強いられた。人々は身を寄せ合い、互いに助け合い、不安な日々を過ごした。



- 1 役場本庁舎には災害対策本部が設置された。食糧、飲み物や生活物資などが運ばれ、それぞれの避難所へ配給された。
- 2 救援物資を車に積み込む町職員ら。
- 3 避難所で避難者名簿を作成する町職員。知人、家族と連絡を取り合えない人も多くいた（みなくる館避難所で撮影）。
- 4 炊き出しをする深沢町内会自主防災部のメンバーら。自主防災訓練で培ったノウハウ、普段からの備えが大きな力になった。
- 5 地震発生後、しばらくの間は電話がつながりにくく、情報取得に大きな支障が出た（町民交流館避難所で撮影）。
- 6 地震発生後2日間、町内全域で電気が使えなくなった。発電機で電気をまかなうが、次第にガソリンなど燃料の不足が問題になった（深沢地区コミュニティーセンター避難所で撮影）。
- 7 大勢の避難者が集まった深沢地区コミュニティーセンター避難所。避難2日目でも早くも疲れた表情がうかがえる。

避難状況 (2011.3.18 現在)

No.	避難所	最大避難者数	状況
1	明神山コミュニティー防災センター	310	継続中
2	深沢地区コミュニティーセンター	50	3.14 閉鎖
3	一川目地区生活会館	60	3.14 閉鎖
4	二川目地区生活会館	136	継続中
5	甲洋小学校	22	3.12 閉鎖
6	みなくる館	127	3.14 閉鎖
7	町民交流館	70	3.13 閉鎖
8	いちょう公園体育館	150	3.12 閉鎖
9	東公民館	40	3.13 閉鎖
10	百石小学校	15	3.12 閉鎖
11	おいらせ町庁舎	40	3.12 閉鎖

復興へ

少しずつ、少しずつ前へ

最初の大きな揺れの後も、頻りに余震は訪れた。避難指示、避難勧告が出された。ようやく落ち着いたのは被災から2日後。大きな被害を受けたのは▼川口▼一川目▼二川目―などの沿岸部だった。無残に散らばるがれきの山、鼻をつくような悪臭に立ち向かい、少しでも日常に戻ろうと人々は動き出した。町は復興に向かっていく。必ずや復興できる――



1



5



4



3



2

- 1 被災から2日後、復旧作業が本格的に始まった。地域の建設業者が重機を操作し、がれきを取り除く。
- 2 町災害対策本部は消防署、消防団や自衛隊などと連携し、対策を講じた。情報収集に務め、町民へ情報を提供し続けた。
- 3 4 自分たちの家へ戻り、家財を整理する人々
- 5 被災後はガソリン、重油や軽油などの燃料が不足している。食糧や生活用品などの補給も厳しい



1 避難所で自ら机を並べ、勉強する中学生たち。洗濯などの作業も進んで行き、避難所生活を力強く支えた（明神山コミュニティー防災センターで撮影）。

2 町保健師から血圧を測定してもらう避難者。慣れない避難生活が長引くと、体や気持ちに大きな負担が掛かってくるといわれている。

3 避難所の明神山コミュニティー防災センター、二川目地区生活会館の2施設で開かれた相談会。今後の生活に関する悩みなどが数多く寄せられた。

4 小向八十見（やそみ）さん＝川口＝は「津波で命を失うところだった。助かって本当に良かった」と安堵の表情を見せた。

5 避難者と共に、町職員も避難所で夜を過ごした。当番を交代するときの引継ぎは欠かせない。

6 震災で発生したがれきの処理方法、ごみの出し方などを避難者へ説明する町職員ら。



大地が大きく揺さぶられ、
大波に襲われた3月11日深夜―
おいらせの天空に広がったのは
まばゆいばかりの星空だった。
いくつもの星たちの輝きは
この震災で失われた尊い命を
静かにとむらっているようだ。
大地震は去っていった。
大津波は去っていった。
これから団結し復興へ向かう。
幸せを目指し前へ前へ進む。
がんばろう。がんばろう。

がんばろう
おいらせ。
がんばろう
ニッポン。

3月11日深夜、避難所の深沢地区コミュニティーセンターで撮影。停電で街明かりのない夜、夏の星座たちが美しく輝いていた



2011.03.11——東北地方太平洋沖地震

被災者へ支援

東北地方沿岸を中心に甚大な被害を及ぼした東北地方太平洋沖地震を受け、国は災害救助法を適用し、大規模な支援措置を講じます。住宅再建、税や公共料金の猶予などが主な内容です。このほかにもさまざまな支援制度があります。詳しいことは問い合わせてください。

町災害対策本部（総務課内） ☎ 0178 2166

災害援護資金

災害により負傷、住居などの損害を受けた人に対し、再建に必要な資金を貸し付けます。貸付利率は年3%で、据置期間中は無利子です。ただし所得制限があります。

- **限度額**
□ 世帯主に1カ月以上の負傷がある場合
① 当該負傷だけ／150万円

- **据置期間** 3年以内（特別の場合5年）
- **償還期間** 10年以内
- **対象**

- ① 世帯主が災害で負傷し、療養に掛かる期間が1カ月以上
- ② 家財の3分の1以上の損害
- ③ 住居半壊または全壊、流出

- **問い合わせ** 介護福祉課
☎ 0178 4705

生活福祉資金制度による貸付

銀行などからの借り入れが難しい低所得世帯、障害者や要介護者がいる世帯が対象です。▼災害で必要な経費の貸し付け「福祉費」▼緊急に必要な経費の貸し付け「緊急小口資金」があります。

- **福祉費**
□ 貸付限度額 150万円程度
- 償還期間 7年以内
- **緊急小口資金**
□ 貸付限度額 10万円
- 償還期間 8カ月以内
- **問い合わせ** 介護福祉課
☎ 0178 4705

- 町社会福祉協議会
☎ 0178 7066

教科書などの無償給与

災害で教科書などの学用品を失

- ② 家財の3分の1以上の損害／250万円
- ③ 住居半壊／270万円
- ④ 住居全壊／350万円

- 世帯主に1カ月以上の負傷がない場合
① 家財の3分の1以上の損害／150万円
- ② 住居半壊／170万円
- ③ 住居全壊／250万円
- ④ 住居全体の滅失または流出／350万円

- つた児童、生徒に対し、現物を支給します。
- **問い合わせ** 学務課
☎ 0178 4258

町税と保険料の減免

被災した納税者の▼個人住民税▼固定資産税▼国民健康保険税▼後期高齢者医療保険料▼介護保険料は、減免措置を受けられる場合があります。

- **問い合わせ** 税務課
☎ 0178 4704

放送受信料の免除

被災者の日本放送協会（NHK）放送受信料は、一定期間の免除を受けることができます。調査後、免除の対象者を確定します。

- **問い合わせ** NHK青森放送局 ナビダイヤル
☎ 0570-077077

公共料金などの特別措置

被災者は▼公共料金▼施設使用料▼保育料▼電気料金▼ガス料金▼電話料金などが免除されることがあります。



被災者生活再建支援制度

住宅などの生活基盤に大きな被害を受けた被災者に対し、支給される支援金です。住宅が全壊、大規模半壊した人が対象です。

支給額は▼基礎支援金▼加算支援金―を合計した額です。1人世帯の場合、支給額は4分の3です。詳しい内容は問い合わせてください。

●支援金額

□基礎支援金

- ①全壊／100万円
- ②大規模半壊／50万円

□加算支援金

- ①建設・購入／200万円
- ②補修／100万円
- ③公営住宅以外の賃借／50万円

●問い合わせ 総務課

☎0178 56 2166

災害復旧住宅融資（建設）

独立行政法人住宅金融支援機構（以下「支援機構」）が指定する災害で被害を受けた人が、住宅を建設する場合に受けられます。支援機構の基準を満たす人が対象です。詳しい内容は支援機構に問い合わせてください。

●基本融資限度額と返済期間

- ①耐火住宅・準耐火住宅・耐久

性木造住宅／1,460万円
(35年)

②一般木造住宅／1,400万円
(25年)

③特例加算（一般分）／450万円
(返済期間は前述同様)

④土地取得費／970万円
(返済期間は前述同様)

⑤整地費／380万円
(返済期間は前述同様)

●問い合わせ 独立行政法人住宅金融支援機構・コールセンター

☎0570・0860・35

<http://www.jihf.go.jp/index.html>
(携帯からも検索・アクセス可)

災害復旧住宅融資（補修）

支援機構が指定する災害で被害を受けた人が、住宅を補修する場合に受けられる融資です。詳しい内容は支援機構に問い合わせてください。

●補修資金融資限度額

- ①耐火住宅・準耐火住宅／640万円

②木造住宅／590万円

③整地費・移転費 380万円

●返済期間 20年

●問い合わせ 独立行政法人住宅金融支援機構・コールセンター

☎0570・0860・35

<http://www.jihf.go.jp/index.html>
(携帯からも検索・アクセス可)

生活福祉資金制度による貸付

災害で被害を受けた住宅の▼補修▼保全▼増築▼改築―などに必要な経費を貸し付けます。対象は低所得世帯、障害者世帯、高齢者世帯などです。

●貸付限度額 250万円

●償還期間 7年以内

●問い合わせ 介護福祉課

☎0178 56 4705

町社会福祉協議会

☎0178 52 7066

住宅の応急修理

災害で半壊した住宅を修理することが難しい人に対し、住宅の▼居室▼台所▼トイレ―など、日常生活に最低限必要な部分を応急処置します。

●対象

- ①住宅が半壊、半焼した人
- ②応急仮設住宅などに入居していない人
- ③自力で補修する資金がない人

●問い合わせ 総務課

☎0178 56 2166

天災融資制度

災害で被害を受けた農林漁業

者などに対する、低利の融資です。融資を受けられる基準など、詳しくごことは問い合わせください。

●貸付利率と償還期限

①損失額10%以上30%未満の農林漁業者利率6・5% (3～5年以内)

②損失額30%以上の農林漁業者利率5・5%以内 (5～6年以内)

③特別被害農林漁業者 利率3%以内 (6年以内)

●融資の主な内容

①一般農業者／「損失額の45%」または「200万円」(法人は2,000万円)のいずれか低い額

②家畜飼養者・果樹栽培者／「損失額の55%」または「500万円」(法人は2,500万円)のいずれか低い額

③漁具購入資金／「損失額の80%」または「5,000万円」(法人は5,000万円)のいずれか低い額

④漁船建造・取得、水産物養殖資金／「損失額の80%」または「500万円」(法人は2,500万円)のいずれか低い額

⑤一般漁業者／「損失額の50%」または「200万円」(法人は2,000万円)のいずれか低い額

●問い合わせ 農林水産課
☎0178 56 4279

平成22年度 おいらせ町表彰・文化に関する表彰授与式



善行表彰 (2人)

- ◆川口勉 (46・藤ヶ森)
 - ◆沼端豊 (48・日ヶ久保)
- 25年以上町消防団員を務め、地域住民の生命、財産を守るため、火災や風水害対策に尽力し、防災活動に貢献しました。

顕彰 (12人)

- ◆久慈健蔵 (62・若葉)
 - ◆小松英明 (62・木ノ下)
 - ◆伊藤政男 (83・三田)
 - ◆甲田範男 (65・有楽町)
 - ◆和田信幸 (61・青葉)
 - ◆佐々木勇光 (61・若葉)
 - ◆宮崎至誠 (61・緑ヶ丘)
 - ◆小向弘太郎 (88・七軒町)
- 22年春の叙勲で瑞宝単光章 (防衛功労) を受章しました。
- 22年春の叙勲で瑞宝単光章 (郵便業務功労) を受章しました。
- 22年春の叙勲で瑞宝単光章 (鉄道業務功労) を受章しました。
- 22年秋の叙勲で瑞宝単光章 (防衛功労) を受章しました。
- 22年秋の第15回危険業務従事者叙勲で瑞宝単光章 (防衛功労) を受章しました。
- 22年秋の第15回危険業務従事者叙勲で瑞宝単光章 (防衛功労) を受章しました。
- 22年秋の第15回危険業務従事者叙勲で瑞宝単光章 (防衛功労) を受章しました。
- 22年秋の第15回危険業務従事者叙勲で瑞宝単光章 (防衛功労) を受章しました。

立花國雄 (61・一川目)

22年秋の褒章で藍綬褒章 (消防功績) を受章しました。

松林雅代 (64・緑ヶ丘)

22年秋の叙勲で瑞宝単光章 (児童福祉功労) を受章しました。

社交ダンス愛好会、ハオ

10年にわたりダンスパーティーの会費などの一部を町奨学金金として寄付しました。

感謝状 (1人)

文化功労賞を受賞した袴田義司さん (写真右)。「芸術文化にゴールはない。さらに川柳に磨きを掛けたい」と意気込む ②「受賞は周りの支えがあってこそ。深く感謝している」。受賞者を代表し謝辞を述べた磯沼寛二さん ③式典後の会食はなごやかな雰囲気



①文化功労賞を受賞した袴田義司さん (写真右)。「芸術文化にゴールはない。さらに川柳に磨きを掛けたい」と意気込む ②「受賞は周りの支えがあってこそ。深く感謝している」。受賞者を代表し謝辞を述べた磯沼寛二さん ③式典後の会食はなごやかな雰囲気

高みを目指し 新たな飛躍誓う

—町表彰・文化に関する表彰式—

おいらせ町表彰

特別功労表彰 (1人)

◆木村民二 (78・一川目)

33年間百石町漁業協同組合理事を務め、うち15年余り、代表理事組合長として重責を担い、町の経済、産業の発展に貢献しました。

功労表彰 (5人)

◆柏崎利信 (59・木内々)

16年間町議会議員として在職し、町議会副議長を務めるなど、地方自治の振興発展、住民福祉の向上に貢献しました。

◆磯沼寛二 (74・本村)

19年以上町選挙管理委員会委

町文化に関する表彰

文化功労賞 (5人)

◆袴田義司 (75・上新町)

川柳の普及、指導に尽力しました。全国川柳大会に入選するなど、高い評価を得ています。

◆鈴木和佐 (84・上新町)

書道教育の発展に尽力しました。

袴田仁太郎 (97・明神下)

郷土芸能「土鼻鶏舞」の普及奨励に尽力しました。

堤利明 (59・本村)

郷土芸能「本村獅子舞」「本村鶏舞」の保存普及、後継者育成に尽力しました。

種市修一 (60・本村)

郷土芸能「本村獅子舞」「本村鶏舞」の保存普及、後継者育成に尽力しました。

文化奨励賞 (2人)

◆柏崎勲 (63・川口)

歌謡で北奥羽大会などで優勝しました。施設慰問なども積極的に取り組んでいます。

◆千田基栄 (82・住吉)

日美絵画展に2年連続入選しました。作品は新国立美術館に展示されました。

文化教育奨励賞 (22人)

◆馬場友未 (18・木ノ下)

22年3月、「第20回公募日本習字展」で理事長賞を受賞しました。

「町表彰・文化に関する表彰式」は3月1日、みなくる館で開かれ、49人と1団体が表彰されました。この表彰は町の自治、経済、福祉や教育など、さまざまな分野で活躍し、大きく貢献した人をたたえるものです。受賞者は受賞を喜び、新たな飛躍を力強く誓いました。

◆工藤長二 (74・一川目)

20年以上町農業委員を務め、農業経営の合理化を図り、農業生産の向上、推進に貢献しました。

◆松林政雄 (70・一川目)

40年以上町消防団員を務め、うち10年間、団長として重責を担いました。災害予防、対策に尽力し、地域の安全確保、民生の安定に貢献しました。

原美咲 (17・木ノ下)

22年12月、「第25回全国高等学校文芸コンクール短歌部門」で優秀賞を受賞しました。

◆中村圭太郎 (18・青葉)

22年10月、「日本学校農業クラブ連盟農業鑑定協議会」で優秀賞を受賞しました。

吉村美咲 (18・二川目)

22年2月、「第55回全日本学生美術展」で推奨を受賞しました。

- ◆山本直子 (18・緑ヶ丘)
 - ◆佐々木真央 (18・若葉)
 - ◆橋本知佳 (18・緑ヶ丘)
 - ◆新堂真子 (18・鶉久保)
 - ◆村田弥生 (18・本村)
 - ◆松田実樹 (18・青野)
 - ◆中村英利香 (18・三本木)
 - ◆中村瑠美子 (18・木内々)
 - ◆柏崎嵩徳 (17・木内々)
 - ◆馬場優希奈 (17・秋堂)
 - ◆松川孟司 (17・豊原)
 - ◆馬場和希 (17・木ノ下)
 - ◆岩城沙耶 (17・阿光坊)
 - ◆大沼由季 (17・鶉久保)
 - ◆岩城殉 (17・阿光坊)
 - ◆日ヶ久保遥 (17・日ヶ久保)
 - ◆小向美加子 (17・堀切川)
 - ◆細川瑛莉 (17・木ノ下)
- 「第39回マーチングバンド・パトントワーリング東北大会 (22年11月)」で金賞、「第38回全国大会 (23年1月)」で銀賞を受賞しました。

おいらせ町春まつり

29.April - 5.May



1 春のおいらせ自然探検隊

- 日時 5月1日⑧・4日⑨ 10時～12時
- 場所 下田公園（小雨決行。雨が強いときは白鳥の家で活動）
- 講師 津曲隆信さん
- 対象 町内の小中学生
- 募集人数 それぞれ先着20人

2 ブラックボックス作り

- 日時 5月4日⑧・5日⑨ 10時～12時
- 場所 いちよう公園（雨天時はいちよう公園体育館で活動）
- 対象 町内の小中学生
- 募集人数 それぞれ先着20人

3 子どものど自慢

- 日時 5月5日⑨ 10時～11時半
- 場所 縄文の森イベント広場（下田公園）
- 対象 小中学生（グループでの参加も可）
- 募集人数 先着15組

いずれも参加費は1人500円です。参加希望者は4月1日⑧から15日⑨までに電話で申し込んでください。

町観光協会事務局 ☎ 0178 ⑤ 4703

図書館／新着図書

Oirase new-book's information

図書館おすすめの本を紹介します。



一般書 月と蟹 道尾秀介 著

やり場のない心を抱えた子どもたちが始めた、ヤドカリを神様に見立てる儀式——やがてねじれた祈りは大人たちに、子どもたち自身に、不穏なはさみを振り上げる。第144回直木賞受賞作品。【町立図書館】



一般書 漂砂のうたう 木内昇 著

明治維新から10年——御家人の次男坊だった定九郎は、出身を隠し遊郭で働く。変わりゆく時代に翻ろうされながら、谷底で生きる男と女を描く。第144回直木賞受賞作品。【町立図書館】



一般書 苦役列車 西村賢太 著

友も女もない19歳の貴太。コップ酒を心の慰めに、その日暮らしの港湾労働で生計を立てる。ある日生活に変化が訪れた。こんな生活は、いったいいつまで続くのか——。第144回芥川賞受賞作品。【町立図書館】



一般書 きことわ 朝吹真理子 著

永遠子は夢を見る。貴子は夢を見ない。葉山の別荘で幼い日を共に過ごした2人。ある夏、突然断ち切られた2人の親密な時間が、別荘の解体を前に再び流れ始める——。第144回芥川賞受賞作品。【町立図書館】



一般書 よくわかる省庁のしくみ 林雄介 著

元官僚の著者だからこそ書ける、教科書では教えない省庁の現場——公務員の仕事から、各省庁の仕組みや仕事までを分かりやすく図解で説明する。短い時間で日本の政治や社会が分かる入門書。【町立図書館】

ほかにも新着を取りそろえています

電子書籍の衝撃（佐々木俊尚）、「激安」のからくり（金子哲雄）、またあなたから買いたい！（斎藤泉）、図説悪人辞典（六平十司）、藤原さんちの毎日ごはん（みきママ）、毎日があさん7（西原理恵子）ほか

図書館の行事

Oirase-library event information

- 本展示（前年度ベストリーダー）
一般◎22年度貸出ランキング上位の図書を、一般と児童に分けて展示します。
- 読み聞かせ会
4月9日④、23日④ 14時から
- 幼児のための読み聞かせ＆布絵本で遊ぶ会
4月21日⑥ 10時半から
- 4月の休館日
4日⑧、11日⑧、18日⑧、25日⑧

町立図書館 ☎ 0178 ⑤ 3900

おいらせアーカイブス File_038

ともし 砥石入れ 【民具ふれあい館所蔵】



今ではウマを飼う農家は少なくなつた。しかし昔は、ウマに飼料として与える草の刈り取りが日課だった。初夏から夏の暑い盛りは、草の生長も早い。「天気の良い日中は刈る人も倒れ（暑くて疲れる）」「朝露や雨の掛かった青草は刃が当たる（鎌が良く切れる）」といつて、朝飯前に作業に出かけた。当地方の草刈り鎌は内反りした片刃の半月型で、刃の部分と木製の柄をほぼ直角に連結してある。刃とタマクラ（口金）

は購入し、柄は自分で作った。鎌の刃は切れ味が良く、丈夫で長持ちするものが良い。青草を刈り続けると、切れ味は悪くなり作業ははかどらない。刈り手も疲れやすくなる。そこで草刈りには小さな砥石を数個入れた砥石入れを持参した。砥石を手にして刃先に当て、砥石を動かして刃を鋭利に研いだ。砥石入れは、ヤマブドウの蔓皮を自分で編んで作った。

町文化財保護審議会委員 櫻庭俊美

体育協会加盟団体 Oirase Sports Association

File 6 ソフトボール協会 （小向憲郎会長、会員30人）



草野球を楽しんでいるメンバーが集まっています。年齢、出身を問わず仲が良く、和気あいあいとプレーを楽しんでいます。2年前の県民体育大会では3位に入賞するなど、実力も十分です。ソフトボールには野球と違う楽しさもあります。興味のある人は気軽に問い合わせてください。年会費は1人2,000円です

●問い合わせ ソフトボール協会事務局 西館憲 ☎ 0178 ⑥ 4703（町税務課勤務）

いちようマラソン大会



参加者を募集します

- 月日 6月26日⑧
- 日程 8時／受け付け
9時／開会式
10時／開始

- 場所 いちよう公園体育館
- コース いちよう公園、洋光台周辺
- コード（年齢は大会当日時点のもの）

距離	コード	種別
10km	A	高校・一般男子（39歳以下）
	B	一般男子（40～49歳）
	C	一般男子（50～59歳）
	D	一般男子（60歳以上）
	E	高校・一般女子（39歳以下）
5km	F	一般女子（40歳以上）
	G	高校・一般男子（39歳以下）
	H	一般男子（40～49歳）
3km	I	一般男子（50歳以上）
	J	高校・一般女子
	K	中学生男子
	L	中学生女子
	M	小学生男子（5～6年生）
	N	小学生男子（3～4年生）
	O	小学生男子（1～2年生）
	P	小学生女子（5～6年生）
	Q	小学生女子（3～4年生）
R	小学生女子（1～2年生）	
S	一般男女フリー（着順発表なし）	

●参加資格 健康に自信があり、決められた距離を完走できる人

●参加料 高校生以下／1,500円
一般／2,000円

●申込方法 5月13日⑧までに、次のいずれかの方法で申し込んでください。申し込みにかかる手数料などは各自で負担してください。当日の申し込みは不可。

①郵便局で申し込み／所定の払込用紙に必要事項を記入、押印し、参加料と共に申し込んでください。パンフレットは役場や公共機関などに置いています。

②ランテスで申し込み／次のアドレスへパソコンか携帯電話でアクセスし、申し込んでください。

<http://runnet.jp/>

町いちようマラソン大会実行委員会（スポーツ振興課内） ☎ 0178 ⑤ 4259

法テラス青森でも相談を
無料で受け付けています
☎050-3383-5552



相談員 ● 中村 廣美
☎0178 ⑤ 3848

行政相談
日時 4月27日(水) 10時
場所 東公民館



相談員 ● 柏崎 良子

町民相談
日時 4月13日(水) 10時
場所 中央公民館

企画画課
 ☎0178 ⑤ 4701

相談日

各種相談窓口を開設
まずは悩みを相談して

税金

国税務課
 ☎0178 ⑤ 4704



この縦覧制度は、土地や家屋などの固定資産評価額を周辺の評価額と比較し、適正を確認するものです。
 町内の固定資産税納税義務者なら、所有する固定資産以外にも縦覧することがで



地上デジタル放送へ、早めの移行をお勧めします。

よくある質問

地デジ対応にしたら岩手県外放送(めんこいテレビなど)が映らない

国の基本計画では、青森県内で目標とする視聴数は5波(NHK 2波、一般放送3波)です。町はこれらが視聴できるならば、特に対応は考えていません。各世帯でアンテナの位置や高さなどを調整してください。

地デジ対応にしたのに青森県内放送が映らない

青森県内放送5波のうち、1波でも視聴できない場合は、デジサポ青森に問い合わせてください。

問い合わせ

- ☐ デジサポ青森(総務省・テレビ受信者支援センター)
☎017-771-1010
- ☐ 総務省・地デジチューナー支援センター
 - NHK 放送受信料全額免除世帯に対する支援
☎0570-0333840
 - 市町村民税非課税世帯への支援
☎0570-023724



報知器を設置すると「設置済み」シールが配られます

住宅用火災警報器(以下「警報機」)は、今年6月には設置が義務化されます。これに先駆けて、八戸消防本部は平成20年6月から設置を義務付けています。
 警報機を設置する最大のメリットは▼火災の被害を最小限に食い止められることです。未設置の人は、早めに取り付けましょう。
 八戸北消防署は「住宅用火災警報器設置相談室」を設けます。皆さんからの相談をいつでも受け付けています。設置場所、種類や販売店など、分からないことは気軽に相談してください。

八戸北消防署
 ☎0178 ⑤ 2525

消防

住宅用火災警報器を取り付けましょう

助成制度

国商工観光課
 ☎0178 ⑤ 4703



新規卒業者の就職未内定者、非自発的離職者(解雇など)が増えています。これらの人を積極的に雇用する事業所に対し、奨励金を交付します。
対象 次の項目を満たす町内事業所が対象です。

積極的雇用に対し
緊急雇用奨励金を交付

- ▼事業所の後継者▼6ヵ月以内に事業主の都合で解雇した場合の対象になりません。
- ① 24年3月31日までに次の町民を常用労働者として新たに雇用した事業所
 - (1) 新規卒業者(23年3月以降に高校を卒業した人)
 - (2) 非自発的離職者
- ② 雇用保険を適用している事業所
- ③ 町税を完納している事業所
- **1人あたりの奨励金額**
 新規卒業者/月3万円
 非自発的離職者/月2万円
- **交付期間** 雇用した翌月から12ヵ月以内

- **収集ごみの種類と日程**
 - ① 燃えるごみ
 - ☐ 月曜・木曜回収の地区は月曜日だけ回収
 - ☐ 火曜・金曜回収の地区は火曜日だけ回収
 - ② 燃えないごみ
 - ③ 資源ごみ
 - ④ 粗大ごみ
- **実施期間** 3月23日(土)の収集日から燃料供給が安定するまでの期間
- **当分収集しないごみ**

家庭ごみ収集回数減ります

- * 環境保健課 ☎0178 ⑤ 4218
- * 十和田地域広域事務組合 ☎0176 ⑧ 2654



場所	日時	行事内容
三田 保育園 ☎0178 56-2008	15(金)、22(金) 10:00~12:00	たんぼぼクラブ
	21(木) 10:00~11:30	親子クラブ(こいのぼり製作)
	26(火) 10:00~11:30	よちよちひろば(成長記録作り)
	28(木) 10:00~12:00	ハンドメイドクラブ(シュシュ作り)
錦ヶ丘 保育園 ☎0178 56-4051	6(水) 10:00~11:30	ピヨピヨサークル(仲良くなろう)
	13(水) 10:00~11:30	園庭で遊びましょう
	15(金) 10:00~11:30	ハートクラブ
	19(火) 10:30~11:30	ひまわりの会(北部児童センター)
	21(木) 10:00~11:30	給食体験
菜の花 保育園 ☎0176 53-8670	22(金) 10:00~11:30	ピヨピヨサークル(木ノ下児童館)
	27(水) 10:00~11:30	公園で遊びましょう(下田公園)
	9(土)、23(土) 10:00~11:30	保育体験
	9(土) 14:00~15:30	わくわくサークル(マスコット作り)
	15(金) 10:30~11:00	歌・手遊び、読み聞かせ(木ノ下児童館)
	26(火) 10:30~11:00	歌・手遊び、読み聞かせ(北部児童センター)
あゆみ 保育園 ☎0178 52-2206	19(火) 10:00~11:30	顔合わせ、こいのぼり製作
	28(木) 10:00~	お花見会
	毎週(土) 10:30~12:00	ちょっとママ体験スクール(限定3組)
その他		ほっと!タイム(おもちゃ、絵本を持って家庭訪問します)

* 詳しい内容は各センターで発行している通信チラシをご覧ください。

学生用の国保保険証 該当者は申請・更新を

申請の届け出がないと、保健税が二重払いになることがあります。忘れず届け出しましょう。

- **新規の人** 親元を離れ町外に転出する学生には、学生用保険証が申請により交付されます。対象は学校教育法で定める学校に通学する人です。
- **更新の人** 現在交付されている学生用保険証は、今年3月31日で期限が切れます。該当者は更新申請してください。

- **卒業する人** 学生用保険証返還の届け出が必要です。
- **必要なもの** 印鑑、国保保険証、在学証明書(学生証は不可)
- **申請場所** 環境保健課または町民課

☎環境保健課 ☎0178 ⑤ 4218

国民年金

「障害年金加算改善法」が始まるよ

監修/Shinya.N 絵/Ryo.O

この法律で、4月から障害基礎年金の「子の加算」が変わるよ。

1 これまで「子の加算」の対象にならなかった子どもも、届け出すれば加算してもらえるようになるよ。



受給前に生まれた子

受給後に生まれた子

加算

加算

今年4月から



届け出してね

加算

2 届け出すれば、障害基礎年金の「子の加算」が「児童扶養手当」か、どちらか高いほうを選ぶことができるよ。

これまで

これから

障害年金の「子の加算」に該当すれば、児童扶養手当をもらえない

「子の加算」か「児童扶養手当」どちらか高いほうを選ぶことができる

「子」とは18歳になった年度末の子どものこと。障害のある子は20歳までだよ。届け出するには条件があるよ。詳しいことは気軽に問い合わせてみてね。

☎ 日本年金機構八戸年金事務所 ☎ 0178 44 1742
町民課 ☎ 0178 56 2246

子育て

児童扶養手当・特別児童扶養手当制度の案内

町民課 ☎ 0178 56 2246

児童扶養手当

離婚や死別などによるひとり親家庭、父や母が重度の障害状態の場合、児童を監護する親や養育者に支給されます。ただし年金給付を受けていたりすると、受けられないことがあります。注意してください。

23年度の手当月額

① 児童一人の場合/全部支給 41,550円、一部支給 41,540円
② 9,810円(所得額に応じ支給)

または本システム付きの住宅を購入する人

② 期限までに実績報告書を提出し、設置後は消費電力量などの報告に協力できる人

● 採択件数 先着20人程度の予定です。予算の範囲を超える場合、対応できない場合があります。早めに申し込んでください。

● 申込方法 申請書に必要な書類を添えて申し込んでください。書類は企画課または町ホームページで入手可。

● 申請書提出方法 企画課へ持参するか、郵送で提



Toilet Support

浄化槽の設置経費を補助します

町は下水道施設整備が当面実施されない地域で、浄化槽を設置する人に対し、補助金を交付しています。気軽に問い合わせてください。

● 補助金の交付額

- ① 5人槽の場合 28万円以内。補助予定数は15基分
- ② 6~7人槽の場合 32万8千円以内。補助予定数は16基分

● 補助金交付の条件

- ① 公共下水道事業認可区域外にあること
- ② 23年度中に一般住宅に浄化槽を設置する人
- ③ 単独浄化槽から合併浄化槽に切り替える人
- ④ 町税などを滞納していない人

● 申請方法 工事着工前に町指定の申請書類を提出してください。受付期間は10月31日までです。補助金の額に限りがあります。早めの申し込みをお勧めします。

地域整備課 ☎ 0178 56 4819

出してください。詳しい内容は要項を確認してください。

● 注意事項 町は太陽光発電システムや省エネ機器などの設置について、業者訪問などを依頼することはありません。注意してください。

ふるさと学習塾 運営委員を募集します

町生涯学習課 ☎ 0178 56 4276

各界の著名人を招き、年5回程度講演会を開いています。運営委員として、生

② 児童2人以上の場合/第2子は5,000円加算、第3子以降は1人につき3,000円加算

* 児童扶養手当は、児童が障害基礎年金の子の加算対象である場合は支給されません。ただし今年4月以降、手当の額が障害基礎年金の額の加算額を上回る場合、年金の子の加算対象としないことで手当支給が可能です。手続きが必要ですので、問い合わせてください。

● 特別児童扶養手当 精神または身体に障害のある20歳未満の児童を監護する親、養育者に支給されます。

涯学習のまちづくりを一緒に楽しみましょう。

● 申込期限 4月28日(土)

● 応募資格 町民または町内に務め、本事業に関心のある人

● 募集人数 10人

● 主な内容 司会、講師紹介、接待、受け付けなど(年数回の会議あり)

● 委嘱期間 23年6月~12月末



募集します

住宅用太陽光発電システム設置補助開始

町内の住宅に太陽光発電システムを設置する人に対し、費用の一部を助成します。地球温暖化の原因「二酸化炭素」を排出しない自然エネルギーの利用を促進

● 23年度手当月額

- ① 障害程度1級 50,550円
- ② 障害程度2級 33,670円

いずれの手当も受給条件があります。申請の際は問い合わせてください。

4月の納税相談日 ☎ 税務課 ☎ 0178-56-4704

税金に関する相談はもちろん、税金を納めることもできます。気軽に問い合わせてください。



	月日	会場
夜間納税相談 [17:00-20:00]	5日(火)	本庁舎 (税務課)
	19日(火)	
	12日(火)	分庁舎 (分庁サービス課)
* 休日納税相談 [8:30-17:00]	26日(火)	本庁舎 (税務課)
	3日(日)	

納め忘れをしないためにも、手間のかからない口座振替が便利です

● 応募期間 4月1日(土)~24年2月29日(土)必着

* 実績報告書の提出期限は24年3月31日までです。

● 内容 太陽電池モジュールの公称最大出力1キロワットあたり、4万円を助成します。上限は4キロワット、16万円までです。

● 対象 次の項目を満たす町民へ助成します。

- ① 町内の住宅に太陽光発電システムを設置する人

するための助成です。興味のある人は気軽に問い合わせてください。



日本一安い葬儀社 有限会社 北浜葬儀センター

- ☐ 霊柩車・病院からの遺体運搬・運賃含め、総費用 30万円
- ☐ 車代を含まなければ 20万円から

お客様のご予算に合わせて葬儀料を決定。気軽にご相談ください。

おいらせ町二川目四丁目 73-1468 ☎ 0178-53-2614

- ＊西野舞 (克則・郁子)
- ＊佐々木あおい (洋・裕美)
- ＊本井彩芭 (規夫・優子)
- ＊三浦梓 (真人・里美)
- ＊三村楓 (祐太・純子)
- ＊北向心花 (淳司・修子)
- ＊袴田智太郎 (健・智陽)
- ＊袴田陽太郎 (〃)



＊こんにちは赤ちゃん

戸籍の窓

2月に届け出し、掲載希望した人を載せています。婚姻で掲載を希望した人はありませんでした。

- 川崎みよ 74歳 川口
- 田中辰美 94歳 本村
- 北向敬夫 80歳 上新町
- 木村美保 71歳 一川目
- 吉田彦彦 48歳 一川目
- 川口政太郎 83歳 堀切川
- 山崎松太郎 83歳 堀切川
- 巴キヨ 85歳 洗平
- 一ノ渡ヒサ 90歳 大工町
- 馬場政吉 93歳 一川目
- 橋本武雄 89歳 秋堂
- 櫻井福次郎 85歳 堀切川
- 小向松五郎 83歳 若葉
- 瀬川華 86歳 八幡町
- 瀧岡八一 80歳 向山
- 姥名キヌ 84歳 木内々
- 竹中ナツ 91歳 二川目
- 吉田敏雄 63歳 一川目

○お悔やみ申し上げます

家庭用生ごみ処理機購入費補助を実施します

Support Information

家庭から出される生ごみは、ごみ全体のおよそ4割を占めています。町は家庭用生ごみ処理機を購入した人に対し、補助金を交付しています。

補助金額は購入費の3分の2以内、上限は3万円までです。助成台数は20台までです。詳しい内容は気軽に問い合わせてください。

環境保健課 ☎ 0178 56 4218



もしも5万円の生ごみ処理機を買うならば

3万円を上限に補助金を交付します。2万円の負担で生ごみ処理機を購入できます。



もしも9,000円のコンポストを買うならば

購入費の3分の2、6,000円の補助金を交付します。3,000円の負担でコンポストを購入できます。

編集後記

▼2011年3月11日14時46分頃―東北地方太平洋沖地震で、本町は震度5強の強烈な揺れに見舞われました。およそ2時間後に襲来した大津波は、町の沿岸部を一瞬にして崩壊させました。その光景を見るたびに、心が締め付けられるような気持ちになります。一日も早い復興を、心から願っています▼この地震は揺れや地震だけでなく、原発事故など大きな二次災害を引き起こしています。その「国難」を乗り越えようと、日本全国の人々が必死に頑張っています▼これまで日本はいくつもの国難を乗り越え、力強く幸せな国をつくってきました。幕末期の動乱から明治維新へ、敗戦から高度経済成長へと。勤勉で秩序正しく振舞える日本人は、絶対にこの大災害を乗り越え、幸せな国を再興できると信じています。

企画課 広報担当
松林 拓大

お知らせ健康カレンダー

*震災の影響で予定が変更する場合があります。変更があれば、町ホームページ、防災行政無線などでお知らせします。

日・曜	行事名	時間	場所	備考
1 金	リハビリ健康相談	9:30-11:00	いきいき館	理学療法士のリハビリ指導、相談
2 土				
3 日				
4 月				
5 火	リハビリ健康相談	9:30-11:00	いきいき館	理学療法士のリハビリ指導、看護師の血圧測定
6 水				
7 木	転倒予防教室	9:30-12:00	のびのび館	理学療法士の運動指導
8 金	リハビリ健康相談	9:30-11:00	いきいき館	理学療法士のリハビリ指導、相談
	ポリオ予防接種	13:30-14:00	いきいき館	
9 土				
10 日				
11 月				
12 火	リハビリ健康相談	9:30-11:00	いきいき館	理学療法士のリハビリ指導、看護師の血圧測定
13 水				
14 木	転倒予防教室	9:30-12:00	のびのび館	理学療法士の運動指導
15 金	リハビリ健康相談	9:30-11:00	いきいき館	理学療法士のリハビリ指導、相談
16 土	愛の献血	10:00-16:00	イオンモール	
17 日				
18 月				
19 火	リハビリ健康相談	9:30-11:00	いきいき館	理学療法士のリハビリ指導、看護師の血圧測定
20 水				
21 木	転倒予防教室	9:30-12:00	のびのび館	理学療法士の運動指導
22 金	リハビリ健康相談	9:30-11:00	いきいき館	理学療法士のリハビリ指導、相談
23 土				
24 日				
25 月				
26 火	リハビリ健康相談	9:30-11:00	いきいき館	理学療法士のリハビリ指導、看護師の血圧測定
27 水				
28 木	転倒予防自主トレーニング	9:30-12:00	のびのび館	理学療法士の運動指導
	転倒予防教室	10:30-12:00	老人福祉センター	理学療法士の運動指導
29 金				
30 土				

卒業・入学 記念撮影承ります

★卒業用袴の貸衣装あります★

入学式当日はご予約なしでも撮影できます

Tel:0178-52-2525 / Fax: 0178-52-2603
Web: Yahoo! や Google で「アトリエゆう」を検索

労働大臣検定一級写真技能士の店
有限会社アトリエゆう

※有料広告掲載欄です

3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震は、私たちの町にも甚大な被害を及ぼしました。

幸い、本町から犠牲者が出ることはありませんでした。しかし、住む家や財産を失った多くの人がいます。今も避難所で不自由な生活を続ける被災者がいます。燃料や生活用品が思うように手に入らない状態です。

このようなときこそ、おいらせ町民が団結し、支え合いながらこの「困難」を乗り越えていきましょう。おいらせの力を結集し、復興を目指し共に頑張っていきましょう。

おいらせ町長

— Message —

今こそおいらせ町民の団結を



がんばろう
おいらせ。
がんばろう
ニッポン。

「奥入瀬川の恵みと笑顔あふれるまち」の情報誌

広報 おいらせ

No.74 2011年4月1日発行号